

# ノーウォークウイルスって新種!?

冬場に流行する風邪に似た症状を起こす感染症や食中毒の原因となるウイルスのことです。実はこれまで「ノロウイルス」という名称で呼ばれていました。1968年にアメリカ合衆国のノーウォーク(Norwalk)という町の小学校で集団発生した急性胃腸炎の患者からウイルスが検出され、発見された土地の名前から“ノーウォークウイルス”と名づけられました。一部のマスコミなどを通じてわかりやすい「ノロウイルス」という分類名(属名)が使われたため、一般に広まりましたが、この「ノロ」いう発音が同じ名字の子どもたちや商店等が、迷惑を被っているそうです。ウオクニも、これまで誤った呼び方を使っていたことを反省し、本来の名称である「ノーウォークウイルス」と表現を改めて、さらに感染症予防への意識を高めていきます。

ノーウォークウイルスにはワクチンもなく、その感染を防ぐことは簡単ではありません。特に子ども達や高齢者には簡単に感染して発病します。最も重要で、効果的な「流水・石けんによる手洗い」で予防しましょう。



 **ウオクニ株式会社**  
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。